



さくら

校訓「ほんきで なかよく きまりよく」【学校創立151年・地域に支えられ、がんばる桑っ子】

学校教育目標 …「夢に向かい 感性を育む 桑っ子」

重点目標…「自ら感じ、考え、行動する子」

「世界で一番強い学校を創っていくには」

6月19・20日、4・5年生による自然教室が行われました。海の活動、食事作りやキャンプファイヤーと子どもたちにとって新鮮な体験活動でしたが、準備もしっかりとできていたので、とても生き生きと取り組む姿が見られました。丹那小と合同実施だったので、いい意味でお互い刺激し合いながら活動していました。丹那小の聴く姿勢の良さやしっかりと整列ができるところなどは見習うべきところです。桑村小は、一人一人が良さを発揮しながら活動を楽しんでいました。高学年として6年生を支え、学校を引っ張っていく立場の子どもたちです。リーダーを中心に自分たちで創り上げる活動をどのように進めていくか。今回の自然教室から学んだことを生かして欲しいと思っています。



桑村小では、感性を育む教育を読書と体験活動を中心に進めています。今年度は、その土台として、学校が楽しい、授業がわかるなど、子どもたちが自分から学校に行きたいと思えるような教育を推進しています。その具体の一つが、縦割り活動です。子どもたちが、決められているからやるといった受け身の考えではなく、どうしたらみんなで楽しめるのか。自分たちの学校を自分たちの手で創っていかうとする意欲と、そのためにどうやって準備や周知していくかという方法や進め方を学ばせたいと考えています。桑っ子マルシェという企画は、いろいろな人を巻き込みながら、みんなで楽しむことができた活動になりました。



授業に関しては、先日、町内の先生方が集まって授業を見てもらう機会がありましたが、「自分の予想・考えたことを積極的に発表し合い、どの子も学びに向かっていると感じました。自然に教え合ったり、友だちからいい意見をもらったりと、素敵な学び合いです」など、

小規模な学校の丁寧な指導について肯定的なご意見が多く寄せられました。ICTを活用しながら、個別最適な学びを推進し、「授業がわかる」と子どもたちが生き生きと答えられるような授業づくりを推進していきます。

今から20年以上前、函南中に勤務していて、地理の授業で県名や県庁所在地名を身に付ける活動をしていたとき、ある生徒が「桑村小は小学校で全員が覚えるまでみっちりやってきたから、みんな答えられるよ」と自慢げに語っていたのを思い出します。どんなことでもいいと思うのですが、自分は桑村小でこんなことを身に付けた、経験したから、こんなことができるようになったと自信をもって言えるようにしたいと考えています。

「世界で一番つよい国」という絵本があります。とても小さな国ですが、大きな国に征服されるどころか、逆に小さい国が大きな国を変えてしまうというお話です。桑村小はとても小さな学校です。卒業すると大きな学校に飲み込まれてしまうかもしれません。それでも、桑村小の卒業生として誇りと自信を失わずに生活できる子どもたちを育てていきたいと考えています。保護者や地域の方々のご協力のもと、桑村小卒業生が大きな学校を変える原動力となって活躍する姿が見られることをめざして、日々の教育活動を進めていきますので、これからもご協力よろしくお願いします。

7月 主な行事予定



日	曜	給	週	行事予定	日	曜	給	週	行事予定
1	月	○	A	確認テスト（～3日）	17	水	○	A	昼短縮日課5時間 保護者面談
2	火	○	A	代表委員会	18	木	○	A	昼短縮日課5時間 保護者面談
3	水	○	A	桑村道場 P T A 役員会	19	金	○	A	昼短縮日課5時間 保護者面談 地域 de わくわく体験スクール
4	木	○	A	交通安全教室（3～6年）	20	土			
5	金	○	A	起震車体験（3～6年）	21	日			
6	土				22	月	○	B	S O S 講座（6年）
7	日				23	火	×	B	3時間授業 夏休み前朝会
8	月	○	B	社会科見学(牛乳工場・オラッチェ)	24	水			
9	火	○	B		25	木			
10	水	○	B	桑村道場	26	金			
11	木	○	B	マルベリー	27	土			
12	金	○	B	町あいさつ運動	28	日			
13	土			県下一斉夏季補導	29	月			
14	日				30	火			
15	月			海の日	31	水			
16	火	○	A	昼短縮日課5時間 保護者面談 月曜時間割	夏季休業 7月24日（水）～8月27日（火）				

Enjoy English Day を行いました

6月26日（水）は、「Enjoy English Day」でした。普段は町内の他の小学校に勤務しているALTが桑村小学校に集まり、子供たちが外国語に触れ、外国語に親しむ機会を増やすことが目的です。

体育館に全校が集まってジャマイカについての話を聞いたり、ALTと一緒に書写の授業を行ったり、中休みにインタビュービンゴで触れ合ったりしました。また、給食を一緒に食べたり、昼休みには縦割り活動にも参加してもらい、学校でとれた桑の実ジャムを味わったりしました。

普段以上に外国語でコミュニケーションを取り、外国語に親しんだ1日になりました。



第74回社会を明るくする運動ポスターコンクールに以下の児童が入選しました

- 6年 清水 菜々子さん（三島地区更生保護女性会長賞） 6年 大熊 清菜さん（入選）
6年 仲川 理人さん（佳作）